

●DCコードでの充電方法

初めてお使いになる場合や、バッテリーの充電が必要な場合は、DCコードでの充電をおこなってください。

DCコードのシガーライタープラグをお車のシガーライターソケットに接続してください。

※ DCコードでの充電時間の目安は累積で約8時間です。

※ DCコードでの充電は、「電源スイッチ」が「OFF」の場合でも充電できます。ただし、全車のエンジンがかかっている状態に限られます。(一部車種除く)

充電を十分にした後は、DCコードを抜いてケーブルスでもご使用いただけます。

注意 DCコードをお車のダッシュボードなどに固定した場合、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、DCコードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。

●ソーラーパネルでの充電方法(補充電)

ソーラーパネルに直接太陽光が当るように取り付け位置を調整してください。

太陽光

※ ソーラーパネルでの充電は、「電源スイッチ」が「OFF」の場合でも充電できます。

注意 夜間、雨天や降雪時などの日は太陽光が弱いため、ソーラーパネルでの充電はおこなわれません。特に、冬季の降雪地域や悪天候が続く場合は、付属のDCコードを使用してください。

●内蔵バッテリーの残量確認方法

内蔵バッテリーの残量が少なくなると、「ELディスプレイ」に「要充電」画面が表示されます。

＜要充電＞画面

内蔵バッテリー残量	「ELディスプレイ」	ボイスアシスト
要充電※	点滅	「充電してください。危険です。」
DC12V入力中(使用可能状態)	—	

※この状態が5DC12Vを入力すると、「トビオン」GPSをセーブします。」とボイスでお知らせし、GPS測位は止まります。内蔵バッテリーの残量が低下した場合は付属のDCコードを使用し、充電しながらご使用ください。

注意 「ELディスプレイ」の「要充電」画面が点滅になっても、各種設定や記録は保護されています。本製品を長期使用せず放置すると、内蔵バッテリーが空になってしまう場合があります。その場合、各種設定や記録は消去され、工場出荷時状態に戻る場合があります。

各種設定

●ENTボタンの長押し(約3秒)して設定モードに切り替えます。

●◀▶ ボタンを押して設定項目を切り替えます。

●▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

●ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

●ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

●ENTボタンの長押し続けると、選択する機能が順次切り替わります。

設定項目	設定内容
取締機	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
Nシステム	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
取締りポイント	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
制限速度切り替わり	オール標準 : 全てのポイントに警告する : 制限速度が下がるポイントでのみ知らせる
オービス制限速度	設定解除 : 警告を設定する : 警告を解除する
通過速度	設定解除 : 警告を設定する : 警告を解除する
事故多発エリア	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
警察署	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
交通検問所	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
過積載取締機	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
急カーブ	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 高速道路に対しての警告を設定する
駐車禁止	設定解除 : 警告を設定する : 警告を解除する
道の駅/ハイウェイオアシス	オールハイウェイシティ : 高速道路/一般道に対しての警告を設定する : 一般道に対しての警告を設定する
レーダー感度	オート : 走行速度に合わせて受信感度が自動的に変化する : 受信感度を「高」に固定する : 受信感度を「中」に固定する : 受信感度を「低」に固定する
L.S.C.	30キロ以下です 40キロ以下です 50キロ以下です 60キロ以下です : 30キロ以下の走行時に警告音をミュートする : 40キロ以下の走行時に警告音をミュートする : 50キロ以下の走行時に警告音をミュートする : 60キロ以下の走行時に警告音をミュートする : L.S.C.を設定しない
カーロケ	感度ハイ 感度ロー 解除 : 受信感度を1キロ範囲に広げる : 受信感度を500mに狭める : カーロケを設定しない
350.1	設定解除 : 警告を設定する : 警告を解除する
M.S.C. (ムービングセンサー感度)	感度ハイ 感度ミドル 感度ロー 解除 : 振動の少ない車用 : 標準設定位置 : 振動の多い車用
明るさ	明るい ふつう 暗い : ELディスプレイの輝度を明るくする : ELディスプレイの輝度をふつうにする (標準設定) : ELディスプレイの輝度を暗くする
待受画面	オール緯度経度 オフ : 全ての情報が表示する待受画面 : 緯度経度の情報を表示する待受画面 : 待受を表示しない
初期化	ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア : 登録したユーザーポイントを全消去する : GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントの復帰 : レーダーキャンセルエリア: 登録したレーダーキャンセルエリアを全消去する : オールリセット : 各設定や記録内容を全消去し、工場出荷状態に戻す

各種設定

●ELディスプレイの明るさ調整

ELディスプレイの明るさを3段階に調整できます。

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「明るさ」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

③ ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

④ ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

●待受画面の変更

待ち受け状態のときに表示される画面を2種類の中から選ぶことができます。

注意

待ち受け画面は、DC12V入力時のみ表示できます。
表示されるデータは目安として使用ください。

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「待受画面」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

標準	精度経度	オフ
緯度経度 1436m 12:33 時刻	緯度経度 N 35.34.50.0 E 139.43.24.5	何も表示されません
位置 (緯度経度)		
方位		
走行速度		

① ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

② ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

各種設定

●音量の調整

本体の▲▼ ボタンを押して音量の調整をおこないます。

本体の操作部

音量大

音量7

音量3

音量0

音量小

※設定モード中は、音量の調整ができません。待ち受け状態に戻ってください

●エグゼクティブモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシストや警告音を消去し、警告開始音とELディスプレイ表示だけで注意を促します。ボイスアシストだけをミュート(消音)したい場合に使用ください。

本体の操作部

① ENTボタンを短押ししてエグゼクティブモードのON/OFFが切り替わります。

GPS警告時

可変式1320m

エグゼクティブモードOFF

可変式1320m

エグゼクティブモードON

※長押しすると、別の動作をおこないますのでご注意ください。

●ミュート機能

レーダー警告中や各種無線受信動作中に、警告音をミュート(消音)します。

※ELディスプレイと各ランプによる表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

本体の操作部

① 警告動作中にミュートデモボタンを押します。
ミュート中は「ELディスプレイ」の画面右上にミュートマークが表示されます。

レーダー警告中の場合
ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

各種無線を受信中の場合
ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。
ミュート中に再度受信した場合、約120秒間ミュート機能が延長されます。

※ミュートの動作中に再度押すと、ミュートが解除されます。

BESTセレクト機能

簡単なワンタッチ操作だけで、本製品をご使用頂けます。

簡単なワンタッチ操作だけで、各機能の設定を個々におこなう必要がない「オールモード」「標準モード」と、自由に設定変更ができる「マニュアルモード1」「マニュアルモード2」の4つを切り替えることができます。

本体の操作部

BESTセレクト機能の切り替え

① BESTボタンを押します。
現在の設定モードをお知らせします。

② 再度、BESTボタンを押すと設定モードが切り替わります。

※マニュアルモードから標準モードに切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は保持されます。

オールモード	標準モード(工場出荷時)	マニュアルモード1	マニュアルモード2
全ての機能がONになっています。	ベストセレクトされた機能がONになっています。	初期設定が高速道向けに設定されています。	初期設定が一般道向けに設定されています。
お好きな組み合わせで各種設定を自由にカスタマイズ設定することができます。			

設定チェック機能

① BESTボタンを約1秒間押し続けます。
「ベストセレクト」の後に、各機能の設定内容をボイスガイドとELディスプレイでお知らせします。

※お知らせ中に、BESTボタンを押すと終了します。

各モードの設定内容(マニュアルモードは初期設定の内容)

	オールモード	標準モード	マニュアルモード1	マニュアルモード2
取締機	オール	オール	ハイウェイ	シティ
Nシステム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
取締りポイント	オール	オール	ハイウェイ	シティ
制限速度切り替わりポイント	オール	標準	標準	標準
オービス制限速度警告	ON	ON	ON	ON
通過速度警告	ON	ON	ON	ON
事故多発エリア	オール	OFF	OFF	OFF
警察署	オール	OFF	OFF	OFF
交通検問所	オール	オール	ハイウェイ	シティ
過積載監視システム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
急カーブ	オール	OFF	OFF	OFF
駐車禁止エリア	ON	OFF	OFF	OFF
道の駅/ハイウェイオアシス	オール	OFF	OFF	OFF
レーダー感度	オート	オート	オート	オート
L.S.C.	30km/h	30km/h	50km/h	30km/h
カーロケター	High	High	High	High
350.1MHz	ON	ON	ON	ON
M.S.C.	Mid	Mid	Mid	Mid
明るさ	ふつう	ふつう	ふつう	ふつう
待受画面	オール	オール	オール	オール

※上表白字の項目は、標準モード/オールモードでも設定を変更することができます。
※本製品の電源がOFFになっても、各種設定は保存されています。また、マニュアルモードの設定内容も記憶されています。

注意

設定が標準モード/マニュアルモードの場合、設定は固定されています。各機能の設定を個別に変更することはできません。お好みの設定に変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。

注意

オールモードやマニュアルモードの設定内容によっては、内蔵バッテリーの消耗が激しくなる場合があります。これは本製品の製品不良や故障ではありません。

各種機能の説明

ハイブリット型L.S.C.機能

GPS測定中、お車の低速走行や停止時にレーダー警告音を自動的にミュート(消音)し、GPS測定していない場合は、お車の振動が少ない状態のときに警告音をミュートします。

ハイブリット型L.S.C.の動作

L.S.C.	お車の走行状態	警告音	L.S.C.ランプ
ON	L.S.C.設定速度以上の走行時または高振動時	あり	● 緑色※
	L.S.C.設定速度以下の走行時または低振動時	なし ミュート	● 赤色※
OFF	高振動時	あり	● 緑色※
	低振動時	あり	● 黄色※

※内蔵/バッテリーでの動作時は点滅表示、DC12Vでの動作時は点灯表示となります。

L.S.C.の設定を変更するには、マニュアルモード1または2に変更する必要があります。

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「L.S.C.」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

③ ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

④ ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

レーダー波受信感度オートの動作

レーダー波の受信感度を、お車の走行速度に合わせて自動で切り替えます。
レーダー感度の設定を変更するには、マニュアルモード1または2に変更する必要があります。

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「レーダー感度」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

感度オートの動作

お車の走行状態	受信感度
オート	走行速度に合わせて受信感度が自動的に変化する
エクストラ	受信感度を「高」に固定する
ウルトラ	受信感度を「中」に固定する
スーパー	受信感度を「低」に固定する

③ ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

④ ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

ハワート初搭載機能

DC12Vが入力されている場合は、本製品はお車のキー操作に連動して電源の「ON/OFF」をおこないます。
また、キー操作で使用する場合は、内蔵のムービングセンサーを利用して、お車が駐車中などの振動の少ない状態が約1時間以上続いたときに自動的に電源を切ります。エンジン始動や発進などで再度連続的な振動を検知すると、自動的に電源が入ります。

内蔵ムービングセンサー感度の設定方法

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「M.S.C.」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して設定内容を変更します。

③ ENTボタンを短押しして、設定を確定します。

④ ENTボタンを長押しして、設定を完了します。

注意

DCコードを抜いた場合などDC12Vが切れると、約15秒間電源は「OFF」となります。

注意

ソーラーで使用の場合、振動で電源が入らない場合や電源が切れない場合には、ムービングセンサーの感度をお車に合わせて調整してください。
お車を駐車する間、工事現場や幹線道路がある場合など、周辺振動や騒音を検出し、電源が切れない場合があります。その場合には本体の「電源スイッチ」で電源を切ってください。

オートディマ機能

夜間などソーラーパネルに当たる太陽光が少なくなると、自動でランプとELディスプレイを暗くします。
※ 設定は不要です。

オートダウング機能

レーダー警告が始まってから約30秒後、ステルスアラームが始まってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。
※ 設定は不要です。

タイムディマ機能

GPS時刻情報を利用して、夜間の暗い時間帯に各ランプとELディスプレイを暗くします。
※タイムディマ機能の動作時間中は、オートディマ機能は動作しません。

タイムディマ機能の動作時間帯

時期	時刻
4月～10月	18:00～05:00
11月～3月	17:00～08:00

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。

GPSランプ

GPS測位中

GPS測位不可

本製品の電源が入ると、自動的にGPS測位が始まり、GPS測位が確定するまでGPSランプが点滅します。
GPS測位が確定するとトビボン、GPSを測位しました。」とお知らせします。

●GPS測位状態の確認

「ELディスプレイ」と「GPSランプ」で測位状態が確認できます。

測位状態	ELディスプレイ	GPSランプ
GPSサーチ中 測位不可時	※	点滅
測位中	—	● 点灯

※「ELディスプレイ」の表示は、測位不可の場合のみ

●GPS測位を利用した主な機能

●GPS警告

・取締りポイント

・事故多発エリア

・警察署

・速度取締機(4ステップGPS警告)

・Nシステム

・過積載監視システム

・交通検問所

・急カーブ

・駐車禁止エリア

・道の駅/ハイウェイオアシス

・制限速度切り替わりポイント

・オービス制限速度警告

・通過速度警告

●対向車線レーダー警告オートキャンセル機能

●ハイブリット型L.S.C.機能

●レーダー波受信感度オート切り替え機能

●レーダーキャンセルメモリー機能

●GPS警告ポイント消去

●タイムディマ機能

便利な機能

●ユーザーポイントの記録と消去

新規にお知らせしたいポイントを最大100箇所記録して、約1キロ手前から3回警告をおこないます。
この機能を使用することで、新設された取締機の位置の記録や注意したい地点の記録をおこない、方向識別をしてGPS 警告を出すことができます。
※ 記録するには約1キロ以上走行している必要があります。
※ 100箇所を超えるとき、100箇所目のポイントに上書きされます。

本体の操作部

① ユーザーポイントの記録

① 警告動作をおこなっていないときに、メモリー/クリアボタン(◀)を短押しします。

② 「トビボン」と鳴り、記録を始めます。

ユーザーポイントの記録

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	トビボン、ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗(GPSが測位できない)	トビボン、GPSを測位できません。
ポイント記録失敗(走行データなし)	トビボン、ユーザーポイント記録できません。

※GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

ユーザーポイントの個別消去

① 設定したユーザーポイントのGPS警告動作中にメモリー/クリアボタン(◀)を1秒以上長押しします。

ユーザーポイントの個別消去

結果	ボイスガイド
ユーザーポイントの消去成功	トビボン、ユーザーポイント消去しました。

●ユーザーポイントの全消去

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「初期化」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して「ユーザーポイント」を選びます。

③ ENTボタンを長押しして、全消去をおこないます。

注意

本製品に登録されている、速度取締機/取締りポイント/事故多発エリア/警察署/Nシステム/過積載監視システム/交通検問所/急カーブ/駐車禁止エリア/道の駅等のGPS警告を消去することができます。
この機能を使用することで、取締機の撤去などに対応することができます。

●プリセットポイントの消去

本体の操作部

① プリセットポイントの消去

① プリセットされている登録ポイントのGPS警告動作中にメモリー/クリアボタン(◀)を1秒以上長押しします。

プリセットポイントの消去

結果	ボイスガイド
プリセットポイントの消去成功	トビボン、プリセットポイント消去しました。

プリセットポイントのオールリセット

※ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「初期化」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して「プリセットポイント」を選びます。

③ ENTボタンを長押しして、プリセットポイント消去機能で消去したポイントを全て復帰します。

●レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告が必要なと思われるエリアの半径約200m圏内で、レーダー警告音をキャンセル(消去)します。
※ 最大で50箇所のポイントをキャンセルできます。

本体の操作部

① レーダーキャンセルエリアの記録

① レーダー警告動作中にミュートデモボタン(▶)を1秒以上長押しします。

レーダーキャンセルエリアの記録

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	トビボン、レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗(GPSが測位できない)	トビボン、GPSを測位できません。
エリア記録失敗(その他の理由)	トビボン、レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

「ELディスプレイ」と「ウォーニングランプ」でエリア内であるかどうかを確認できます。

「ELディスプレイ」と「ウォーニングランプ」の表示

レーダー波受信	ELディスプレイ	ウォーニングランプ
あり	トビボン、レーダー波を受信したときに表示	3回点滅
なし	トビボン、レーダー波を受信したときに表示	2回点滅

レーダーキャンセルエリアの消去

※ 消去したいレーダーキャンセルエリア内で操作をおこないます

① ミュートデモボタン(▶)を1秒以上長押しします。

レーダーキャンセルエリアの消去

結果	ボイスガイド
レーダーキャンセルエリアの消去成功	トビボン、レーダーキャンセルエリア消去しました。

レーダーキャンセルエリアのオールリセット

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「初期化」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して「レーダーキャンセルエリア」を選びます。

③ ENTボタンを長押しして、レーダーキャンセルエリア消去機能で記録したエリアを全て消去します。

●デモンストレーション機能

本製品の警告動作などをデモンストレーションします。

本体の操作部

① 警告動作をおこなっていない状態でミュートデモボタン(▶)を短押しします。

※長押しすると、別の動作をおこないますのでご注意ください。

※デモンストレーション中に、再度ミュートデモボタンを押すとデモンストレーションが終了します。

※デモンストレーション中に音量の調整ができます。

注意

デモンストレーションの内容は固定です。
この機能では現在の設定状態を確認できません。
デモンストレーション中は警告動作をおこないません。

●本製品の全リセット

① ENTボタンを長押しして、設定モードに変更し、◀▶ ボタンを押して「初期化」を選びます。

② ▲▼ ボタンを押して「オールリセット」を選びます。

③ ENTボタンを長押しして、各設定や記録内容を全て消去し、工場出荷時状態に戻ります。

※約15秒間にも操作をおこなうと、全リセットがキャンセルになり、通常の動作へ戻ります

注意

全リセットをおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。
リセット操作は十分に注意しておこなってください。

レーダー波受信動作について

ウォーニングランプ

受信したレーダー波の強さを表示します。

ステルスアラーム

レーダー波の強さがELディスプレイの上部に表示されます。
また、レーダー波の強さに応じてアラームと「ウォーニングランプ」の点滅が変化します。(自動距離測定回路内蔵)

レーダー波が弱い

レーダー波が強い

※レーダー警告がはじまってから約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時に強いレーダー波を受信すると、それをステルス波として識別し、「ELディスプレイ」でボイスアシストとアラームでお知らせします。

ステルス波受信について

本製品に搭載されているステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせできません。
くれぐれも速度の出すぎにはご注意ください。

対向車線レーダー警告オートキャンセル機能

対向車線に設置されているレーダー速度取締機からのレーダー警告を、走行速度が取締機設置道路の制限速度より遅い場合に自動的にキャンセルします。

※ キャンセル中は、ウォーニングランプがゆっくり点滅します。

故障かな?と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

症状	チェック内容
電源が入らない	コードレスで使用している DCコードを使用している DC12Vは入力されていますか? DC12Vが入力されていますか?
電源が切れない	コードレスで使用している DCコードを使用している DC12Vが入力されていますか? ムービングセンサーの感度は正しく設定されていますか?
充電されない	コードレスで使用している DCコードを使用している DC12Vが入力されていますか? ムービングセンサーの感度は正しく設定されていますか?
機能の設定ができない	コードレスで使用している DCコードを使用している 「マニュアルモード」に設定されていますか? GPS 信号は受信可能ですか? DCコードを使用して、充電しながらGPS 測定してください。
GPS 信号を受信しない	コードレスで使用している GPS信号は受信可能ですか? GPS信号は受信可能ですか?
速度取締機の警告を受けない	登録されている速度取締機の可能性があります。 GPSポイントロード選択機能の設定は正しいですか? GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか?
GPS警告を受けない	設定が「解除」になっていませんか? 登録されていないポイント(エリア)の可能性もあります。
制限速度切り替わりポイントのGPS警告を受けない	制限速度切り替わりポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか? 速度取締機と同じ電波を他の機でも使用されています。 その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。 同じ電波を使用している機器例 ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTTの通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ・対処療法 ・レーダーキャンセルメモリー機能
何もなしにレーダー警告音が鳴る	自動ドアの一部 車両通過計測器 NTTの通信回線の一部 気象用、航空機用などのレーダーの一部 対処療法 レーダーキャンセルメモリー機能
ユーザーメモリー記録ポイントをお知らせしない	ポイントは記録されましたか? 反対方向などから走行していませんか?
ハイブリット型L.S.C.機能が働かない	ハイブリット型L.S.C. 機能が「ON」になっていませんか? ムービングセンサーの設定は正しいですか?
ELディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	ELディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。
無線を受信しない	受信設定が「OFF」になっていませんか? 無線は常に発信されているわけではありません。
カーロケターを受信しない	カーロケターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 カーロケターシステムが導入されていない地域可能性があります。
350.1MHzを受信しない	デジタル通信の場合、音声聞くことはできません。 350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が開かない場合があります。

アフターサービスについて

保証書について

●保証書(別途添付)

保証書は、必ず販売店名・お買い上げ年月日などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証書内容をよくお読みください。大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

修理を依頼されること

「故障かな?と思ったら」の点検をしいたいても、なお異常のあるときは故障状態なるべく詳しくご連絡ください。

●保証期間中のあるとき(保証書に販売店名、日付印がないと無効になります)

恐れ入りますが、お買い上げの販売店まで、保証書を添えて製品をご持参ください。
保証書の規定に従って修理いたします。

●保証期間が過ぎているとき

お買い上げの販売店に、まずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

個人情報について

本製品に対するお問い合わせ、修理などを依頼される場合の個人情報の利用目的について

1. 当該製品・サービス等に関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
2. 製品の企画、開発、販売促進、営業活動に、お客様の 必要を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

当社でのお客様の個人情報取扱いについては当社ホームページでご確認頂けます。

<http://www.cellstar.co.jp/>

データ更新について

本製品は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。
その後、速度取締機などの新設や変更があった場合、その内容を反映させたデータを1年に2回を目安として更新用データを作成しております。
データの更新を希望される場合は、お買い求めになった販売店、当社カスタマーサービスまでご連絡ください。
また、データ更新作業の際は工場出荷状態に戻ってしまう場合がありますので、あらかじめご了承ください。
データ更新の受付については、製品の仕様や更新用データの都合などにより、データ更新の受付を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

【データ更新を依頼される場合】

データ更新作業をおこなう間、本体をお預かりいたします。
また、更新料¥5,250(税込)、送料が別途必要です。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントの情報提供のお願い

本製品でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締機が頻繁におこなわれるエリア、追尾取締機や検問などの目撃情報をご提供ください。また、当社カスタマーサービスまたは、eメール等でお知らせ頂けますようお願いいたします。

カスタマーサービス ☎ 0120-75-6867

(携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL.046-275-6867)

eメール: ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ: www.cellstar.co.jp

※ 携帯電話等からeメールでの情報提供をして頂き、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jpをドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

オプション品

※必要に応じて別途お買い求めください。

●RQ-100 ACアダプター

●RQ-101 電源スイッチ付DCコード(ストレートタイプ)

●RQ-102 電源スイッチ付DCコード(カータイプ)

各地域のお客様相談窓口一覧

■北海道地区

北海道セルスター工業株式会社 TEL.011-882-1225(代) FAX.011-881-7251

札幌市清田区清田三条1-3-1 T004-0843

■東北地区

TEL.022-218-1100(代) FAX.022-218-1110

T981-3117 宮城県仙台市泉区名坂下原田158

■関東地区

TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

T242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32

■中部・北陸地区

TEL.052-798-9325(代) FAX.052-798-6315

T463-0002 愛知県名古屋守山区大森4-1002

■関西中国・四国地区

TEL.0727-22-1880(代) FAX.0727-22-5575

T562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7

■九州地区

TEL.092-552-5252(代) FAX.092-552-5300

T811-1347 福岡県福岡市南区野多目1-11-8

■セルスター工業株式会社

カスタマーサービス フリーダイヤル 0120-75-6867 TEL.046-275-6867

T242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32

●名称、所在地、電話番号は変更場合があります。あらかじめご了承ください。